

事業事前評価表

国際協力機構アフリカ部アフリカ第三課

1. 基本情報

国名：マラウイ共和国（マラウイ）

案件名：新型コロナウイルス感染症危機対応緊急支援計画

The Programme for COVID-19 Crisis Response Emergency Support

G/A 締結日：2021年6月30日

2. 事業の背景と必要性

（1）当該国における保健セクターの開発の現状・課題及び本事業の位置付け

マラウイの COVID-19 感染者は累計で 34,390 人（死者数 1,157 人）（2021 年 6 月 7 日時点、保健省発表）であり、変異株の流入もあり 2021 年 12 月から 2 月にかけて感染第 2 波を迎え、新規感染者に加えて重傷者・死者が急増した。当国では 2021 年 2 月に「国家ワクチン展開計画」を策定し、ワクチン接種を COVID-19 対策の最優先課題と位置付け、COVAX facility 等を通じたワクチンの調達、優先接種対象者への接種も開始されている。援助機関の支援によりワクチン接種のための医療従事者のためのトレーニングや、個人防護具の提供は進んでいるものの、地方レベルでワクチンを適切に運搬・保管するためのコールドチェーン関連機材やワクチン保管用設備が不足しているため、接種は計画通り進んでいない。また、ワクチン接種の効果を検証する疫学調査に必要な機材も整備されていないため、ワクチン接種、効果検証のための体制整備は喫緊の課題となっている。

新型コロナウイルス感染症危機対応緊急支援計画（以下、「本事業」）は、ワクチン接種体制の構築に要する資機材を整備することで、ワクチンの適切な搬送・保管そして安全な接種を図ろうとするものであり、当国の「国家ワクチン展開計画」の推進において不可欠な優先度の高い事業として位置付けられている。

（2）保健セクターに対する我が国及び JICA の協力方針等と本事業の位置付け

我が国は対マラウイ共和国 JICA 国別分析ペーパー（2018 年 6 月）において、保健分野は依然として重要な課題であると分析しており、対マラウイ共和国国別開発協力方針（2018 年 1 月）および事業展開計画（2020 年 4 月）においても「保健」は日本に比較優位がある分野に焦点を絞り実施することとして定められている。また、2020 年 9 月の第 75 回国連総会での一般討論演説において菅総理はワクチンのアクセス向上を目指した協力を推進すると表明している。JICA では、予防・警戒・治療を推進する JICA 世界保健医療イニシアティブの

一環として、COVAX 等と連動した相手国内でのワクチン普及支援を掲げており、本事業はこれら分析・方針に合致し、当国内で深刻化する COVID-19 感染拡大に対し、ワクチンの効果的で安全な接種体制の構築を通じて、ワクチン接種率の向上に資するものであり SDGs ゴール 3（健康的な生活の確保）へ寄与する。さらに、日本政府が重視するワクチンを最後の一人ひとりにまで確実に届ける「ラスト・ワン・マイル支援」にも資する。

（3）他の援助機関の対応

COVAX facility を運営する Gavi ワクチンアライアンスは 2021 年 2 月上旬、米・ファイザー/ビオンテック製及び英・アストラゼネカ/オクスフォード製ワクチンの初回供給分の各国割当量を発表し、2 月下旬以降各国へのワクチン供給を開始（当国には最初のワクチンが 2021 年 3 月 5 日に到着）している。その他、インド政府や AU 等によるワクチン自体の供与、世銀による輸送車（冷凍機能なし）の供与等が行われている。また、WHO、ユニセフ、マラウイ赤十字、USAID はワクチン接種に係るロジスティクス支援や医療従事者に対するトレーニング等を支援しているが、本事業との重複はない。

3. 事業概要

（1）事業目的

本事業は、マラウイにおいて、ワクチン接種に要する関連機材を整備することにより、COVID-19 ワクチンの効果的で安全な接種体制の構築を図り、もって当国のワクチン接種率の向上並びに COVID-19 の早期収束に寄与するもの。

（2）プロジェクトサイト／対象地域名：全国（人口：1,756 万人）

（3）事業内容

1）機材等の内容

ワクチン輸送用トラックなどコールドチェーン関連機材、コールドルーム、ジェネレーターなどワクチン保管用設備、シークエンサーなど疫学調査用機器、等

2）コンサルティング・サービス/ソフトコンポーネントの内容

コールドチェーン機材・ワクチン保管用設備の保守管理に関する技術指導、調達監理

（4）総事業費

総事業費 406 百万円（概算協力額（日本側）：401 百万円、マラウイ側：5 百万円）

（5）事業実施期間

2021 年 7 月～2022 年 12 月を予定（計 18 か月）。すべての機材等の供用開始時（2022 年 12 月を予定）をもって事業完成とする。

(6) 事業実施体制

1) 事業実施機関：保健省質管理局 (Ministry of Health、Quality Management Directorate)

2) 運営・維持管理機関：保健省質管理局の指示の下、コールドチェーン機材・ワクチン保管用設備は資機材を扱う各地域・県の保健局が、疫学調査用機器は国立公衆衛生研究所が主体となって行う。

(7) 他事業、他援助機関等との連携・役割分担：

1) 我が国の援助活動：技術協力「病院運営改善に向けた 5S-KAIZEN-TQM 普及」(2019-2022) として日本人専門家を派遣中であり、同専門家の活動との連携 (5S-KAIZEN を通じたワクチンの運搬・管理作業の適正化・効率化等) を予定。また、実施中の課題別研修「カイゼンを通じた保健医療サービスの質向上」「病院経営」などにおいて、協力関係にある本邦企業による遠隔セミナーの実施 (コールドチェーン機材の保守・維持管理等) などを通じて、相乗効果を発現させる予定。

2) 他援助機関等の援助活動：世銀、UNICEF、アフリカ CDC がコールドチェーン強化を行っているため、重複のないよう連携が必要

(8) 環境社会配慮・横断的事項・ジェンダー分類

1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類 (C)

② カテゴリ分類の根拠：本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」(2010 年 4 月公布) 上、環境への望ましくない影響は最小限であると判断されるため。

2) 横断的事項：特になし

3) ジェンダー分類：【対象外】(GI ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件 <分類理由> 本事業は、ジェンダー主流化ニーズに関する検討がされたものの、ジェンダー平等や女性のエンパワメントに資する具体的な取組を実施するに至らなかったため。

(9) その他特記事項：特になし

4. 事業効果

(1) 定量的効果

1) アウトカム (運用・効果指標)

指標名	基準値 (2021 年実績値)	目標値 (2025 年) 【事業完成 3 年後】
-----	--------------------	-----------------------------

コールドチェーンが整備された地域 (District) の数	N/A	27
--------------------------------	-----	----

2) インパクト

ワクチン接種率の向上または接種回数の増加

(2) 定性的効果：

- ① 保冷機能付き車両の増加により一度に輸送可能なワクチン数が増加し、中央ワクチン・医薬品保管庫等におけるワクチンロジスティクスが効率化される。
- ② 適切な温度管理によるワクチン保管が可能となることで、ワクチン接種の安全性が向上する。
- ③ ワクチン輸送用車両により一度に大量のワクチンを運搬・配送することが可能になることにより、各施設が倉庫まで毎回ワクチンを受け取りに行く交通費・人件費等のコストが削減される。
- ④ ラボの検査体制の強化

5. 前提条件・外部条件

- (1) 前提条件：特になし。
- (2) 外部条件：特になし。

6. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

マラウイ共和国向け無償資金協力「地方保健医療施設改善計画」（評価年度2012年）の事後評価等では、電気、水などの基礎インフラの状況や保健行政機関の権限の状況や人員体制をよく確認の上、事業遅延リスクがあるものは積極的に対応を図ることが必要との教訓が得られている。本事業では、ジェネレーターと合わせてワクチン保管庫を設置することで、電力不足により保管庫が稼働しないリスクを低減する。また、ワクチン接種プログラムを担う保健省質管理局を実施機関とする予定であるが、同局は実施中技術協力案件の実施機関であり、日頃から密なコミュニケーションが取れていることから、人員体制についても十分な確認ができていたが、資機材整備後も計画通りの効果が発現されるよう、フォローアップを行う。

7. 評価結果

本事業は、当国の開発課題・開発政策並びに我が国及び JICA の協力量針・分析に合致し、当国内で深刻化する COVID-19 感染拡大に対し、ワクチンの効果的で安全な接種体制の構築を通じて、ワクチン接種率の向上に資するものであ

り、SDGs ゴール 3（健康的な生活の確保）に貢献すると考えられることから、事業の実施を支援する必要性は高い。

8. 今後の評価計画

- (1) 今後の評価に用いる指標
 - 4. のとおり。
- (2) 今後の評価スケジュール
事業完成 3 年後 事後評価

以 上